

シルバーピアは、単身者が20人に対し188人(9.4倍)、世帯が5世帯に対し32世帯(6.4倍)が応募し相当な狭き門です。今後、区はシルバーピア入居に点数制を導入し、切実な方から入居させるとしましたが、このような高倍率では住宅を増やさなければ根本的な解決になりません。



### 低所得者に安くて良質な住まいを!

「住み慣れた地域で、高齢者・障がい者・ひとり親世帯・低所得者が安くて良質な住まいを手に入れるため」として、区は文京すまいるプロジェクトを立ち上げました。住居にバリアフリー等を設備すれば最高1万円、また謝礼金1万円が区からオーナーへ毎月支払われます。これらを家賃助成には運用できません。区には家賃助成制度がありますが、期間が2年限定、生活保護受給者は対象外で、低所得者層の住まいの問題は解決しません。また、すまいる登録住宅の家賃の上限は単身で13万円、世帯で17万円と、低所得者の生活実態にあっていません。低い年金生活者、年収223万のシングルマザー、住宅扶助53,700円的生活保護者は借りられません。区はもっと実態に合わせた低廉で良質なすまいるがゆき渡りするような事業と、シルバーピアのような応能負担の住宅を作るべきです。

### 中高生の居場所青少年プラザ b-lab 利用料は見直しです!

中高生による運営で自主的な活動の場であるb-labの初年度の来館者は目標の14,000人を上回り19,273人へ到達しています。28年度予算は、前年と比べて4分の1(53万円)です。減額の理由は、事前予約が必要な有料施設が想定を下回り、結果として予約せず当日利用の場合は無料で貸し出す運用へ変更したからです。もうひとつの中高生の居場所である児童館は利用料無料です。中高生が異年齢交流により意識の醸成を図る大切な場とした役割は児童館もb-labも同じです。区は中高生の居場所にまでも「受益者負担」を持ち込むのは、子どもが安心して挑戦できる環境づくりという方針に逆行し、b-labの中高生利用は無料にするべきです。



### 2年で64人の退職者

### 区民の個人情報取り扱いに懸念…

戸籍住民課の証明書発行が民間委託になって以降、26年度34人、27年度30人の委託職員が退職しています。しかし、区は「安定した公務が行われている」と業務委託に問題はないとしています。区民の個人情報を扱う区の窓口には安心して安定した正規職員を配置させることが、区民に対するサービスの向上と言えます。また、労働者の生活を守るためにも正規雇用へ転換を予算委員会で要望しました。

### 活動報告

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★3日 区内一巡街頭宣伝</li> <li>★4日 港七福神めぐり①</li> <li>★5日 文京区年賀会</li> <li>★7日 文京区労働旗びらき</li> <li>★8日 朝宣伝(駒込駅)開始</li> <li>★10日 本郷消防団始め式 本郷消防団第六分団新年会</li> <li>★12日 教育委員会傍聴</li> <li>★13日 朝宣伝(本駒込駅)</li> <li>★14日 春日・後楽園再開発の説明会</li> <li>★18日 共産党宝塚市議団の視察・懇談</li> <li>★19日 「小学校いじめ問題」学習会(参議院会館)</li> <li>★20日 文京区町会連合会新年会 夕方宣伝(動坂下)</li> <li>★21日 千石にじの家の内覧会</li> <li>★23日 文女連新春交流会 党と後援会の決起集会 上富士町会新年会</li> <li>★25日 文教委員会</li> <li>★26日 護国寺で文化財消防演習の視察②</li> <li>★27日 年金者組合新年会 通算140回目の夕方宣伝(上富士)</li> </ul> | <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★28日 優先整備道路計画の説明会(都庁)</li> <li>★29日 区議会全員協議会</li> <li>★30日 民商新年会</li> <li>★3日 養生会の新年会</li> <li>★4日 教育委員会傍聴</li> <li>★8日 医療従事者に介護現場の実態ききとり 夕方宣伝(白山上)</li> <li>★10日 2月本会議開会</li> <li>★11日 あけほの会の新春のつどい③</li> <li>★19日 災害対策委員会 区内の「こども食堂」視察</li> <li>★23日 女性議員連盟の学習講演「子どもの虐待について」</li> <li>★25日 文教委員会</li> <li>★26日 建設委員会傍聴 朝宣伝(駒込駅) 夕方宣伝(動坂下) 山添拓氏と区内街頭宣伝④</li> <li>★28日 女性団体の総会</li> <li>★29日 総務区民委員会の傍聴</li> </ul> | <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★2日 青少年問題協議会</li> <li>★3日 本会議(中間議決で3件の請願が採択)</li> <li>★4日 予算委員会開会(3/14まで)</li> <li>★5日 動福まつり</li> <li>★14日 予算委員会最終日 予算修正案を共同提出</li> <li>★15日 区議会の防災訓練 区政功労賞授与式</li> <li>★17日 本駒込幼稚園卒園式 お茶大区立こども園の内覧会⑤ 夕方宣伝(上富士)</li> <li>★18日 第九中学校卒業式 女性議員の学習会</li> <li>★19日 総がかり行動 大集会&amp;パレードに参加</li> <li>★22日 2月議会閉会</li> <li>★24日 教育委員会傍聴</li> <li>★25日 昭和小学校卒業式</li> <li>★26日 区民センター内覧会</li> <li>★27日 小石川植物園へお花見⑥</li> <li>★28日 本郷台中・総合体育館視察</li> <li>★29日 区民センター内保育園視察 夕方宣伝(白山上) 浜矩子講演参加</li> <li>★31日 区議会全員協議会</li> </ul> |
|--|---|---|



**おげんきですか**  
日本共産党文京区議会議員  
**福手ゆう子**です  
NO.4

文京区本駒込6-15-13 ☎6754-9605  
日本共産党区議団控室 5803-1317

どんなことでも  
お気軽にご相談ください

**法律・生活相談**

第1・3木曜日  
午後3時~5時  
小竹ひろ子事務所にて  
☎3814-1076  
事前に電話でご予約下さい。

## 国民と野党 対 アベ自公政権と補完勢力 戦争法廃止まで声をあげつづける



「戦争する国」迫る危険  
3月29日、安倍自公政権により戦争法(安保法)が施行され、憲法9条のもとで海外での武力行使を可能にする道が開かれました。昨年12月に文京区議会は「安全保障関連法」を廃止するよう要望書を送付しました。「自衛隊が紛争地の治安維持活動に参加し武器使用が可能になる」「集団的自衛権を発動し、他国の戦争にも武力行使すること懸念されると書かれていた。この懸念がまさに現実的のものになってきました。南スーダンへ派兵されている自衛隊のPKO活動の任務が拡大され、戦後初の戦死者が出るかもしれないか



戦争法廃止、安倍政権許さない! 3.19総がかり日比谷大集会

らです。要望書のもとになった請願に不採択の態度を示した自民・公明は予算委員会でも「戦争法という法はない」とわが党を批判し、戦争法推進の姿勢をとっています。党区議団は区民のみならずと力を合わせて対決し戦争法廃止にむけて全力でがんばります。  
**世論と共同を広げ廃止へ**  
戦争法強行成立から半年の3月19日、日比谷の野外音楽堂で戦争法の廃止を求める大集会とパレードに私は参加しました。雨が降る中5600人が『戦争法廃止』『安倍内閣退陣』のプラカードをいっせいかかげた景色に平和と憲法を守る国民の連帯を感じました。野党4党は国民の声に応え、戦争法廃止等で国政選挙協力の合意を結び、すでに9選挙区(1人区)で統一候補者を立てています。区内でも「戦争法廃止を求め20000万署名」を一人でも多くの方へ広げ、憲法を守り活かす社会を実現させましょう。

## 28年度予算 暮らし中心の区政運営を求めて

区の28年度予算は、2年連続800億円を大きく超えました。認可保育園では前年以上の待機児童が予測され、広大な都バス大塚車庫跡地(7200㎡)は「福祉的に使わない」と回答し、受益者負担で今後3年間で3億7千万円を超える区民負担増を強いるものです。一方で、春日・後楽園再開発は273億円の補助金投入を区民・区議会に説明なしで決定し、また区の基金は最高水準の670億円に積み増し、区民の暮らし中心の区政運営とは言えません。

日本共産党は区の28年度一般会計、国保・介護・後期高齢の3特別会計予算に反対し同時に、「予算修正案」を提出しました。憲法に保障された区民権利を守り、マイナンバーに係る予算の見直し、子育て・高齢者・障害者のために福祉や教育予算を拡充し、商店街振興、防災予算の見直しなどを計上したものでした。修正案は否決されましたが、今後の事業施策の中で議論をすすめていきます。



**ため込み金670億円の一部 活用で福祉向上を進める修正案**

日本共産党が共同提案した修正案は、ため込み金670億円の1.13%(約7.6億円)を活用することで区民の福祉が充実できます。その一部を紹介します。

子育て分野では3.4億円の活用で、第2子の保育料無料が可能になります。介護分野では、1500万円の予算で区独自の日中独居高齢者や高齢者のみの世帯の生活支援事業を新たに行うことができます。災害時の非常食備蓄を2回分にするのに4000万円。その他、銭湯の区民100円デーを倍に増やすのは1800万円です。(詳しくは中面)